

伝道書10章 70人訳

1. 有害な蠅は甘い油の供えを腐らせる。そして小さな知恵は愚か者の偉大な栄光より尊い。
2. 賢いものの心は彼の右の手にある。しかし、愚か者の心は彼の左に。
3. そうだ、そして愚か者が歩くときはいつも、彼の心は彼を倒し、彼の思う全ては愚かさである。
4. もし支配者の霊があなたに向かって立っても、あなたの場所を離れるな、なぜなら、大きな反対を静めることで終わらせられるからである。
5. 私が見るに太陽の下に邪悪がある。それは、支配者から誤りが進むからである。
6. 愚か者は非常に高い位置に据えられる、一方富めるものは、低い位置におかれる。
7. 私が見るに、しもべが馬に乗る、そして、王子たちが地上のしもべの様に歩いている。
8. 穴を掘るものはそこに落ち込む、生垣をこわすものには蛇がかみつく。
9. 石を動かすものはそれによりトラブルをこらむ、木を裂くものはそれにより害を受ける。
10. もし斧の頭が落ちるなら、人は顔色を変える、そして彼はもっと力を入れなければならない:そしてその場合、彼にとり技術は益がない。
11. もし蛇が蛇使いの指示もないのに噛み付くなら、それは蛇使いにとり何の益もない。
12. 賢いものの口のことばは恵みふかい、しかし愚か者の唇は彼を飲み込む。
13. 彼の口のことばの始めは愚かである:そして彼のことばの終わりは有害な狂気である。
14. 愚か者はさらにことばを多くする:人は何があったかを知らず、何がくるのかを知らない:誰が彼の後に何が来るのかを語れるのか。
15. 愚か者の働きは彼らを悩ます、知るものが町へ行かないように。
16. 災いはこのような町である、その王が若く、その王子たちが朝食をするような町。
17. このような地は祝福されている:その王が高貴な人の子であり、その王子たちは季節にそって、力のために食事をする、それは恥を受けない。
18. 怠惰、怠慢により建物は低くされる、手の空しさにより、家は粉々になる。
19. 人はパンを笑いのために用意する、そしてぶどう酒と油を人生が楽しくなるために用意する、しかし、金にたいしては、全ては謙虚に従う。
20. あなたの心においてさえ、王を呪うな、そしてあなたの寝台で富めるものを呪うな、

なぜなら、空中の鳥があなたの声を運び、羽のあるものがあなたのことばを報告するからである。